

感想文（入賞者）発表

成人の日を
迎えて

在住二百九十名

若人を祝う成人式

恒例の成式は、今年もまた成人の日、町教育委員会主催のもとに西山町長、高木議長をはじめ各議員、区長、各団团长など多数来賓が出席を得て盛大に行われた。

式は一部に分け、才一部は、予て該当成人の応募されたくまひ心意氣をこら

想文の発表、入賞者に町教育委員会より賞状記念品が授けられた。夫々忙された日常の生活の中に応募した方々に活の心から敬意を表し全文を掲載した。

若い人達社会として、その努力を賞賛し、親族の愛情や社会おかげで立てたという意味をこら

第一部の成式は、今年もまた成人の日、町教育委員会主催のもとに西山町長、高木議長をはじめ各議員、区長、各団团长など多数来賓が出席を得て盛大に行われた。

式は一部に分け、才一部は、予て該当成人の応募されたくまひ心意氣をこら

想文の発表、入賞者に町教育委員会より賞状記念品が授けられた。夫々忙された日常の生活の中に応募した方々に活の心から敬意を表し全文を掲載した。

若い人達社会として、その努力を賞賛し、親族の愛情や社会おかげで立てたという意味をこら

の親睦ののちだ。また町長は、議長を中心に記念撮影を行った。少くも隔月位に集つてお互の親睦と向上をめざし、いよいよ町づくりに挺身したい。

第三部は、明るい町づくりについて来賓と成人の人々と話へ合つた。

この人々が明るい町づくりに大きな関心をもち努力をしてくることは誠に人情と与える人があり困つた

って明るいい、よい町づく
 に懸命な努力をしなけれ
 ならないというような意
 が多かつた。
 これに對し、町や來賓の
 々からも適切な回答説明
 あり正午すぎ一切完了閉
 した。
 教育長 市川榮次郎

また町長、副会議長、選
管委員長から、スポーツに
芸術科に「千才」前後の
人々の活躍を語り、今日
集つて私達は「ながりを待
つて」と問題にないて今
切に諸君の奮起を望む主旨
后引き続いで研究、努力し
は町民の一人くが本気にな
る。また建設により、児童生
活の増加が想像されがこれ
れを解決するべく住宅問題
の対策は如何かなど住宅
問題の解決に努むる。二宮
町民の一人くが本気にな

望む、また環境衛生について考えてくれ、塵芥、汚物の処理はどうなっているか、今後の対策についてききたい。

入賞者	第1位	二宮 832番地	西山国彦
	第2位	一色 2271番地	関口一郎
	#	山西 774番地	脇 りョ子
	第3位	二宮 1538番地	鈴木清美
	#	二宮 1329番地	小沢美恵
	#	二宮 878番地	鈴木登喜恵

第2位

成人の日に思う

関口一郎

「吾生けるしるしあり天くく」と育った青年になることができました。ここに私共希望に満ちた門出を祝福して下さる町当馬の親心に対し万腔の謝意を捧げることにきつと今後の生活の中にあつて皆様方の期待に副ふよう頑張る覚悟を一段と強くするものであります。私はこの佳日を迎えるにあたり最も感激いたします。造られていくものと確信いたします。

第 1 位



西山國彦

人生の出発に當つて

人生で一番大事なものは、自分の責任に於いて自分の全てを決めてや生きていくことが出来るかどうか、幸す生きることも大前提だということに違いない。自分の責任に於いて自分の全てを決めてや生きていくことが出来るかどうか、幸す生きることも大前提だということに違いない。

もはや両親にまかされている訳にはいかないのです。それという意味でこの門出は私達にとってきびしく決して直に見つめ、考えることだと思ふのです。

私は家の商売をやつていいける日が来るまで「禁酒

[illegible]

新鮮の中から生れてくる。
 あなただけの縁故の中であらう
 来た時には人の心をすませ
 れ、心の戸口を押して開いて
 心の中の何かをささげ
 たせて見せるものである
 魂のめざめの時よりずつ
 僕等は求め、発散し
 もがき、うめき、はざしり
 う、そして教えられてやつ
 て来たるのです。
 公に一人前としてみなされ
 ることが出るようになって
 ます。よし、これから
 子共授けられるのではな
 い父母から離れて自分の力
 りたいことは山ほどある。
 誰からも立派だと思われ
 る様な人格者になりたい。
 と學問をやつていろいろ
 なことを知りたい。法隆寺
 等、古代建築やニューヨーク
 クロフトハーモニーの演奏
 それに花道、茶道等も充分
 に堪能してみたい。そして
 より幸福な社会、より幸福
 な町を作りあげたい。心
 が欲しい。もちろん豊か
 な生活もしたいし、やさし
 く美しい妻が欲しい。
 しかし、今の私にそのど
 れ程が出来るというのだろ
 う。私は一文無しである。
 知らないで一人前の理髪師
 言いい、親に頼まれた用
 だではないか、そのうち
 これ以上やつかいのか
 ばならないのか、私は
 に対してどれだけ感謝
 しているのだろうか。
 校の先生やあらゆる先
 方々の恩をほんとに身
 心で受けてついていると
 のだろうか。私は何より
 まず感謝と反省をしな
 ばならない。自分の無知
 知らないではない。
 うして着実に人生の第
 一歩を踏み出さなければ
 いけない。
 シルレルの言葉にこころ

女。しかし、自分のことを責任もつて自由に生きていくことの出来る喜び、少なくとも公に認められたことの喜びは一度しかあり得ない。私達の人生のうちでも静かではあるが最も強烈な喜びではないでしょうか、単なる開放された嬉しさではなく、判定的な快楽でもなく、人間であることの喜び、人生それ自体の真の喜びに通じるものだと思うのです。

自尊心とはそういうことから生まれて来るのではありませんか、私のは真の勇者にならなければならないけれどもは一人立ちしてどうしようもないのです。そして、親の援助にあまじいて大学へ学問をやつてゐるものです。専門は法律ですが、これは自分の商売のためだけにでなく、これから後微力ながらも社会のために役役に立ちたいと考えている次第です。もちろん、職業を通じての社会への貢献、それが第一であることは私良直く知っています。皆さん、この重大な日にあたり、それぞれ何か志を立たなくばなりません。いやや、それにとでしよう。僕も大なる理想を持つと同時に、身近なことから始めようと思ふのです。僕は湖二、三十才になつた頃からタバコをすいはじめ最近には日に二、三箱を吸ふくらいです。

私達は町を愛し国を愛しそして人類全体を愛するものなのです。だからその脱服のために何しろ貢献しなくてはなりません。もちろん私達は微力ですがそのため努力は生きている限りしないとはならないのです。社会は一つともつと発展しなくてはなりません。よら幸福な平和な社会にならなくばなりません。人間は単なる動物ではなくともつと価値のあるものです。私は先づの意見を良く聞き、熱心お互に心をあわせて

九六一年一月八日

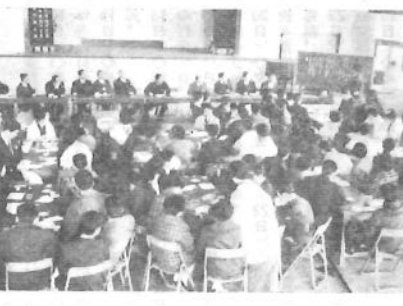
た思ひ出すのです。私達は今まで親のすねをかついて育つて来ました。かしこれからはそうではありません。早く立派な人となつて逆に恩返しをしなくてはならないのです。さあ、これからが人生のいい出発、というよりもしろ真の出発なのです。友びとよ。調べ変えてい、声も朗らかに挙げん。

ろこびの歌ノ出発の歌!! 私達はこれかもあくまゝ精神に若々しく生きていきましょう。そして誰もが道に努力して人生の勝利にならなければなりません。

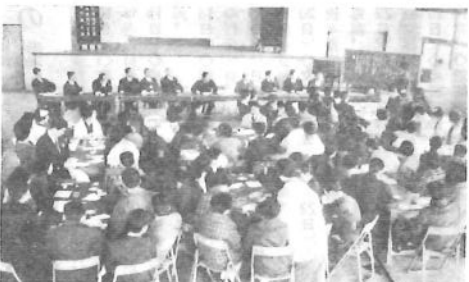
て何事もなく若舐の様にすたものが高まつてくると思ひます。それこそ一人一臂の努力と実踐力が必要であり、あせらず、ひるまず、そしておごることなく一歩／＼と大地に根をおろし酷暑炎熱にも耐える心と体力を培かうことが必要であります。

いか考え
れば考え
と素晴らしいことではなからうか、激つと希望を胸にしめ乍ら……斯くすることこそ、我等が門出を祝福して下さる方々に刻してはなむけになることでしょうか

最後にもう一度申上げたい、公民となつた自分がその権利を行使するに際願ひ、日一日、ありがたいことをお誓ひしたと披露さ



以上



い、それこそ一人、倍の努力と英
 力が必要であり、あせら
 ず、ひるまず、そしておこ
 て今后、よく歩く」と大地
 のように
 生きたよ
 つたらよ
 いと考え
 れば考え
 るほど、
 人間にあ
 たえられ
 た価値と
 云うか興
 ゆかしさ
 を感じて
 きます。
 一日
 日一日
 だりた
 以上

第 2 位



成人の日によせて
脇 ミヨ子

戦争で父をつた母が、
以後十五年の長い間、当時
八才の姉と四才になつたば
かりの私選をこんなに大き
くして下さつたまでの苦労
はどんなに辛く、苦しい、
そして長い思ひだつたかと
いふことを、今日の良き日
である成人の日に私は思ひ
を新にしました。

りま。今までは何をする
にしても母親という暖か
が羽根の下にすることがで
きました。しかし、これか
らわ進みます。私がする全
部ことはもう自分一人で
判断行動をしなければなら
ないのです。だからその
責任自分にあるのです。
今まで私を育てて下さつ
た私達には小さい胸に大人の世
界大いなる夢を持つて今日
まできました。これから、ま
だく大人の世界を見るの
です。その中に一度経験を
済ました選挙があります。
これからもう／＼の面に
於て優れた人を選びたいも
のです。一人で選ぶ権利が
あります。

私は成人の日を迎えた。お母を成金の日になつた日と覚えてゐる。私自身大きな喜びを持ち、大いに感激しました。それ以上に喜んで下さつたのが母だと思います。成になつてから后、一人前の大人としてこれからどんな辛い、苦しいことがあつたとしても、私は今までの母の労苦を思ふば決してその母に打ち負かされるようなことないと思ひます。

お母を成金の日になつた日を記念して、これからは私が親か子か愚退してしなればならないと思ひます。私達成になつた若い人々皆がそのような気持ちで今の大人に接すれば、いませ間によく言われている大人の若き人達のギヤツプはす。

私が今日まがりにも健康で楽しく成の日を迎へようかと、特に多い嫁姑等冷い対立も双方がのよえることができました。

同輩の皆様、御喜び申し導下さった諸先生方の御苦しくなつてくることはない究
勞働苦心も並べた生活のこの道ではないでしようか。
この喜びの日に至るまではなかつたと思います。こころ無き社会の荒波に向
の私達の歴史というべきに成人の日を迎えて、社つて辛を求め進む気持たは
歩んで来た通は、それく人々として世の人々に認めもが愛りあるは、自分
異つて年代の青年です。しられることは、これからのせん。アノくが自分
が同年代の青年として異私達の一挙一動にも任を事にフアイトを燃やし、教
なりながらも似かよつて持つて、事に当らなければえきれない程の「人生の

るのではないだろうか。ならない。良
あ、極端な物質不足、食いつけ悪い
料難の時代に自分のこともにつけず
かまわず、たにひたすらに自分自身
子供達のために、暗黒のかつていて
社会にも思えず「生き馬」と考え
目の如く、目まぐるしく、今迄よりい
変る不安定な世の中を生きていられ
てきたに面影の果て、愛情深い関心
第3位



成人

血のにじむような並なならぬ苦勞というものは、今の私達には想像も及ばないのではないかと思ひます。

また、至らなかつた私達を救済に満ちた教訓で御指しを授けて進みはてしてゐるのです。誰もが一度は経験し、生かして后に立派に活してゐるのです。誰もが、進ん

政治社会の動きにも、誰しも、進ん

難しい対人関係や、多く

失敗もあるでしょう。し

失敗は自分だけではない

誰もが一度は経験し、

生かして后に立派に活

してゐるのです。誰もが

成人の日を迎えて

小沢 美恵



第3位

いことでしょう。

の木の如くであると思ふ。また、個人／＼の意見を尊重し、自分の意見を発表し、明日の社会への道造に協力したいものです。私は華道に専心していいとして、少しでも豊かにい町、明るい世の中のために微力ながら役

ことを願つております
たがいに進みゆく道は
ていても、明るい社会
のためにがっちりとし
るを組み、歩んでいこ
はありませんか。

第3位



成人の日を迎えるに当り

鈴木登喜恵

いと、やはり拙に、だろうか。他の人達も本
えを持つて行かな
けなと思ふ
て今迄自分が持っ
え、自分が感じ
自分の行動に責任
いうことを、層
よう努力しようと
に、

だるうか。他の人達は本
に理解して参加して
だるうか。と苦しい
するのや、と苦し
あります。だから
く理解のできない
民衆のやり方、社
に對する出方を注
見られます。

[illegible]

「はい、さういふ国会アメリカではやはり国の行政はきかないと思う。やはり一つくじに自分達の考をうち出していかなくはないか。これでするのか。私は本当に二大政党の均衡がたもっているということが一理解して参加したのだ。」

選挙は私達の一票によって本國の政治、世界の經濟に關するまでが一つの小さな一票に託されているのです。私たちがこれの一票をこのように使つたならば日本がますます良いい、そして安定した生活ができる國になるかがこの課題かもしれせん民主主義を根本として生み出した日本にもまだ國山には未解決な問題が山と積まれて、私達の手をつけて貰ふのです。所得倍増、所
得倍増と口ではかかんたに言つてゐるが、これは、十年に一回つ貯金してごらんなきやうに一生の内では莫大なることになるのです。毎日一圓つ貯金してごらんなきやうにして皆が品物に対して愛着を持ち儉約したならば一生の内では莫大なることになるのです。毎大に母に手を引かれ入学し、資の少ないときを過ごし、つかりした地盤と基礎をめておこなうてはならぬのです。
私達女性としても良い庭を作り長い妻となり母なり得るため日夜努力を良し社会人として世の中人々のためにこなすせていただきます。思い返せばこの年が過ぎようとしており、さくらのつばみが咲く

第3位



成人の日を迎えるに当り

鈴木登喜恵

私達が三
十代になつての話ではどう
なるかもしれません。むだ
に使ひてしまふよりどんな
に自分のため、強いては國
のためにすることでしょう
私達が五十代、六十代に

い。何万、イヤ何十万にな
小学校時代、苦しかつた
利澤び、ほん当にイヤだ
た週番長みたいな短かつ
中学生時代、また私の最
の学生生活でもありまし
そして卒業と同時に聴

い、やはり拙にだらうか、他人の人は本もし、私が成人の日を迎える感想としてインタビュされた私はこう答える――

「まず二十才になられて感じましたことは――底されるよう努力しようと

ついた考えを持って行かないと理解して参加しているのだから、という思いも、そして今迄自分が持っていた考え、自分で感じて、判断し、自分の行動に責任を持つということを一層徹底させるよう努力しよう」と

だるうか、他人の人は本に理解して参加しているのだから、という思いも、そして今迄自分が持っていた考え、自分で感じて、判断し、自分の行動に責任を持つということを一層徹底させるよう努力しよう」と

だるうか、他人の人は本に理解して参加しているのだから、という思いも、そして今迄自分が持っていた考え、自分で感じて、判断し、自分の行動に責任を持つということを一層徹底させるよう努力しよう」と

なりましたけれども、私に選挙権を
持たされたとき、私が組合員と
なったとき、組合に関心を
持つたとき、私は私の義務
を感じましたと同様、政
治に関心を持ちました。なぜ
義務だと思いましたが、私達
が選んだ人達が私達の政治を代理してく
いては、新聞を読んで、
今迄にも関心はなくもな
かったのですが、聞き流し
ていました、だから安楽保
衛のデモとか、自分は自
分なりに岸首相のやり方が
いやで参加したのです。し
会費がただこのうげます

身費が自民党を批判する
本当に一理あるとうなぞす
のです。国鉄の運賃四割減、それも新緑の資金全
部、それとも言うが、物価暴落、上つてござい
ます。だからと言って

れているのでから。それ
 以来、あまり政治面は読
 ゐなかつたのですが、極
 り力づくようにしています
 それから、理想的なこと
 ばかり言っているはいけな
 いのだらうか。私は本当に
 安保を理解して参加したの
 ではないかと思ふ。やはり
 一つ／＼に自分達の考
 えをうち出していかなく
 二大政敵の均衡がたも
 ているということが一

職業についたために皆んなからは馬鹿にされ、小さい小供までも下に見られて苦しくも悲しい毎日が過ぎました。でも今ではこの職業に誇りを持っております。でも時々今でも愛な目で見られてとイヤな気になるところがあります。私が卒業と同時に、ある同級生から「ふみつけられても、ふみつけられても強くつばになるぞ草のように正しく生きて下さい。」と書かれてあつた、私はそれを目標として、日の勤めをせつてしまふ。大きな波、小さな波、いろいろな波があることであつた。ときには暴風になる

した。これからこの言葉
を心の中に入れて、しつ
かと生きて行こうと思つ
ております。これを聞いて
おわかりにならないも
れませんが、私の数少な
い

かともありませんが、その
に應じて人生を歩つ、よ
良き社会人として暮して
行こうと願っております。

理性で物事を解決出来る人
間。マンネリズム化しない
人。それだけで少しもその
ようなことを原にかなない
可愛い人。機知があり、ユ

からにとじこもつていない
で、世界の中の日本をしつ
かりと見ていただきたい。
それは國と同時に地方の行
政にも關係があると思う。
県、市町村、そしてやは
り私達個々が自分達の政治
に関心を持ち密着しなければ
ならないと思ふ。

モアの理解出来る人。……
んな人になりたい。たまに
前進して……
最後に同年輩の人に望
まれること。
各個人が自分自身に責任
を持って、団体生活に臨
みてゆくこと。

は、いかにその道を行くべきか、それか
う。本當にそのような時代
がきたら何とすべしといこ
とであらう、そうすれば公
明通達等、どならなくても
國民一人／＼責任を持つて
自分の代議士を選ぶであら
うから。

「將來こんな人間になり
少いずつでも進めばまな
この道を後継達が切開いて
れるであらう、そうする
もやはり皆んなが手をつ
がなかつたら。」

たいですか！
表面はつましやかなおとなしい女性であるが、内面は何事でも自分で感じ、判断し自分なりの意見を持つていて感情に負けないで



